



超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1234回例会

～識字率向上月間～

2005年7月14日(木) 曇 第2回

司会：(吉木洋二会場委員長)
体操：ストレッチング(岩田修司会場副委員長)
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：野々村明子 DANCE SPACE GYMNASIUM 主宰
野々村明子様
(伊藤 豪親陸活動委員長)

▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

私の職業は鍛工品製造業です。総務省の「日本標準産業分類」の中分類23鉄鋼業の中の小分類235鉄素形材製造業の中に、細分類2354鍛工品製造業があります。この鍛工品製造業は、「棒鋼などからハンマ、及びプレスを使って型鍛造などを行い、鍛工品を製造する事業所を言う。」と定義されています。肝心の鍛工品の定義はされておられません。解りやすく申しますと、「例えば自動車など機械部品に使われる鍛造品」という事になります。鍛造品は他にクラブのアイアン、刃物、日本刀、工具、食器、医療用品、コインなど、色々ありますが、これらは鍛工品の範疇には入っておりません。ここで鍛造とは、金属を叩いて鍛えたり、形を造る事を言います。



それでは鉄の鍛造の歴史を簡単にお話をさせていただきます。鉄の使用はいつ頃から始まったかはまだ解っておりません。紀元前4000年頃には、エジプト人がピラミッドを建設する時、鉄を使用したのではないかとされていますが、確たる証拠はありません。今の所、トルコの遺跡で先日発掘された鉄片が今から4000年～3800年前の物で、最古の鋼だとされています。日本においては、紀元前3～4世紀頃の古代大和朝廷の頃と推定されます。古事記や日本書紀の記述によると、金山毘古と金山毘売はやまとかぬち(倭鍛冶)の祖とされています。いわゆる鍛冶屋の神様です。かぬちとは「金打ち」が つまましたと言われています。

日本書紀に神功皇后が新羅に攻め入って、「踏鞴(たたら)の津」の製鉄所を 攻略し、製鉄工人を沢山連れてきたという記述がありますが、この頃より日本の砂鉄から造る鍛冶の技術が急速に発展し、大和朝廷を強力なものにしていったと考えられます。中世に至っては、砂鉄から造る鉄の生産量が増大し、日本刀や鉄砲の量産へと進みましたが、徳川の平和な時代に入ると、刀鍛冶や鉄砲鍛冶が農鍛冶に転向せざるを得なくなりました。しかし、幸いにもこの事が、農業生産の増加につながりました。明治以降近代化された鍛冶屋は、鍛造業と言われるようになり、鍛工品製造業もその中に含まれています。

堅苦しい話になりましたので、最後に鍛冶屋から出た言葉の語源についてお話しさせていただきます。「相槌」「トンチンカン」の語源ですが、真っ赤に焼いた鉄を打つ時、親方が小槌でトンと叩いた所を弟子が正確に叩くことを「相槌」といい、きちんと打てる事を「相槌を打つ」と言います。拍子が取れずに外れる事を「トンチンカン」と

言います。正確に打つとリズム良くトントンと響きますが、急所を外れると、チン、カン、と変な音がする事から出来た言葉といわれています。私もトンチンカンにならないよう、クラブの運営に努力致します。

▶ 出席報告

落合論出席委員長

会員75名 出席56名 (出席計算人数57名)

出席率77.19%

7月7日は補填により 89.47%
6月30日は補填により 100%
6月23日は補填により 98.25%

▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・本日「第1回理事会」「第1回クラブアッセンブリー」を13時35分から4階「梅の間」にて開催します。
- ・8月4日(木)「第2回理事会」を15時30分から、「第2回クラブアッセンブリー」を16時から行います。理事の皆様、お間違えのないようお願い致します。
- ・次回7月21日(木)は「第1回クラブフォーラム」を行います。(2004～05年度決算、2005～06年度予算)
- ・本日メールボックスに本年度10月22、23日、豊田スタジアムにて開催されます「地区大会」のご案内を入れてあります。出席義務者を初め、多数のご参加をお願いします。

▶ ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス副委員長

- ・7月19日は50代最後の誕生日です。 **渡辺喜代彦君**
- ・7月20日、私の誕生日です。 **岩田 吉廣君**
- ・7月15日は家内の誕生日です。 **吉木 洋二君**
- ・7月16日は結婚記念日です。30回目はとっくに過ぎました。 **伊藤 豪君**
- ・先日7月7日創立祭には、皆様方にご世話になりました。 **大川 嘉成君**
- ・7月1日に第2の孫(女子)が安産致しました。7月7日、大成祝賀会、欠席し失礼しました。 **足立 謙祐君**
- ・守谷会長、鈴木幹事の新年度のご活躍を祈って。休会が続きます。 **本多 清治君**
- ・今日の卓話講師に野々村明子さんをお迎えしています。よろしくお祈りします。 **西本 哲君**
- ・守谷会長、鈴木幹事、体に気をつけて一年頑張ってください。大川さん、本多さん、有難うございました。 **近藤 雄亮君**
- ・今年度、ニコボックス委員会の皆様、ご苦労様です。昨年度一年間、ニコでお世話になりました。 **田口 豊君**
- ・本年度どうぞよろしく **森 恒夫君**
- ・新しい体制の成功を祈念して! **大和 哲郎君**
- ・小串宮司さん、平成天皇両陛下の2回目の熱田神宮参拝の儀、ご苦労様でした。 **遠山 堯郎君**
- ・長坂会報委員長、よろしくお祈りします。 **湯地 輝雄君**
- ・本多さん、お世話になりました。 **高須 洋志君**
- ・先週の例会、欠席を致しました。守谷新会長以下、皆様今年一年をよろしくお祈り致します。 **野崎 洋二君**

▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋西	7/28(木)		8/11(木)※	
名古屋南		8/3(水)	8/10(水)※	
名古屋北			8/12(金)※	
名古屋東		8/1(月)※		8/15(月)※
名古屋守山			8/10(水)	8/17(水)※
名古屋みなと			8/12(金)※	
名古屋東南	7/27(水)※		8/10(水)	8/17(水)
名古屋中	7/25(月)			8/15(月)※
名古屋和合				8/17(水)※
名古屋名東		8/2(火)		8/16(火)※
名古屋名北				8/17(水)※
名古屋千種				8/16(火)※
名古屋大須			8/11(木)	8/18(木)※
名古屋栄		8/1(月)◆		8/15(月)※
名古屋名南				8/16(火)※
名古屋名駅			8/10(水)	8/17(水)※
名古屋昭和		8/1(月)		8/15(月)※
名古屋西南			8/11(木)※	8/18(木)
名古屋錦				8/16(火)※
名古屋東山	7/28(木)			8/18(木)※
名古屋空港	7/25(月)			8/15(月)※
あま				8/15(月)※
西春日井	7/26(火)			8/16(火)※
尾張中央	7/27(水)			
豊山一城北	7/26(火)			8/16(火)※
名古屋葵	7/28(木)※		8/11(木)※	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

▶ 卓話 野々村明子DANCE SPACE GYMNASIUM 主宰

▶ 「心の体操しませんか」

初めましてこんにちは。先ほど西本さんからご紹介がありましたが、モダンダンスの分野で活動しております。高校生の時に何か始めたいと思い、その時に出会ったのがモダンダンスでした。今日は、私がダンスを始めてから印象に残っている3つの事柄をお話させて頂きたいと思います。



私がダンスを始めた時、師事しておりました奥田敏子先生が、胃ガンのために亡くなりました。先生からはなにも教えて頂けなかったのですが、それは同時に何か自分で考えるという事ではないかと、今になると思います。そんなときに出会ったのが詩人の谷川俊太郎先生でした。私は日本の童歌を題材としたダンスをしてみたいと思い、先生の詩の中から、「通りゃんせ」を選びました。「通りゃんせ」という童謡の中に「怖い」という詩があります。この童謡でダンスを創る時に、人間には通ってしまっていない部分、通れない部分があるのではないかと気がして、色々な方々に歌を歌ってもらい、それをテープに録音して名古屋市民会館で披露しました。それが私の踊りの第一歩でした。そして色々な賞も頂きました。

モダンダンスは、クラシックバレエに反発したイサドラ・ダンカンが始めたダンスです。クラシックバレエの中には決まり事が

が多く、人間の表現にはもっと色々な物があるという事で、布1枚を身にまわって踊り始めました。その流れを汲みますのが今日の私たちです。

現在開催されている愛知万博に、高円宮妃久子様が登場された事があります。今は亡き高円宮様は、芸術や文化に大変造詣が深く、モダンダンスをととても愛していました。このあいだ、高円宮様を偲ぶガラコンサートがあり、EXPOドームでバレエとモダンダンスの公演が行われました。大変素晴らしいエキゾチックな踊りと、クラシックバレエが行われました。今愛知県では、「世界バレエ&モダンダンスコンクール」が開催されています。お時間がありましたら、是非とも皆様にご覧になって頂きたいと思います。私が公演をする時に一番大事にしているのは、バレエやダンスは女性客が多いので、その女性に、フィアンセでも旦那様でもいいから、男性を連れてきてと言う事です。まずは見て興味を持ってもらえれば、きっと好きになると思いますので是非見て頂きたいと思います。

世界バレエ&モダンダンスコンクールは東海テレビの主催で、3年に1度行われております。芸術センターが新たに完成したのを記念して開催されるようになりました。その初めてのコンクールにお呼びがかかり、名古屋で開催するという事と、年齢制限もないという事で参加する事にしました。日本人だから打ち掛けを着て踊りたいと思い、打ち掛けを着て踊りました。予選に落ち、しょうがないと思って家に帰りました所、夜中に電話がかかってきました。それはコンクールの主催である東海テレビからで、特別賞をくださるという内容でした。審査員で私の踊りを気に入ってくれた人がいて、賞をあげてくれという事で、夜中まで会議をして結果、こんな時間に連絡する事になったのです。その時私はとても感動してしまいました。頂けたのはお皿一枚でしたが、この話を色々な人にすると、それはとても最高の賞だといってくれました。色々な人が選んでくれて、賞を頂けるのは素晴らしい事に違いないが、あなたが考えた事にただ一人でも賞をあげてくれと言ってくれる人がいて、さらにそれを取り上げてくれた人たちがいるというのは素晴らしいと言われました。私達のダンスはそういうものだと思うのです。ここにいる皆さんの中でも、全ての人がいいというわけではなく、好き嫌いがあると思うのです。その中で好きだと言ってくれる人が一人でもいるのならば、素晴らしい事だと思っています。

3つ目のお話ですが、芸術選奨を頂いた時のお話です。東京で「おぎゃー」と「もう蝶を放せない」という2つの作品を公演しました。「もう蝶を放せない」を、サティの「3つのジムノペティ」という曲で作った時、私は挫折をしておりました。先生と母が死んで、踊りを辞めようと思っていたのです。でもやっぱり辞めたくない、その思いが踊りになりました。東京での公演が終わり半年後、名古屋での公演の最中に舞台の袖から呼ばれ、芸術選奨を受賞した事を知らされました。賞を受賞した事はとても励みになりました。それから何十年も踊りを続けております。

年をとるに従って体を鍛えなければなりません。そこで皆さんにもお願いしたい事があります。始まる前に体操をしていますが、呼吸を腹式呼吸にしてください。脳の細胞も柔らかくなり体もリフレッシュ出来ます。ご静聴有難うございました。

▶ 今週行事

7月21日(木)

第1回CF(決算・予算)

▶ 次週卓話

7月28日(木)

卓話講師: 2004~05年度青少年交換学生 鈴木貴奈子様
テ - マ: 「青少年交換学生帰国報告」